

STEP!



宇美町立宇美南中学校
第2学年通信 第42号
文責 大田・秋山
令和4年 2月21日(月) 発行

夢実現講演会でこれからの過ごし方、自分のこれからの生き方を考え、Try Errorを継続して経験値に変えていくことを学びました！

～みなさんの感想より～

【2組女子】

講師の尾関先生が言われていることが当たりすぎていてビックリしました。確かにトライすることを恐れたり、挑戦しない自分がいつもいたりするような気がします。テスト期間の初めの方は「がんばろう」「次こそは!」とか思ったりするけど、結局長続きしません。尾関先生がおっしゃっていたように、人間は継続ができないと分かっているからこそ、意識して継続していかないといけないんだと思いました。今はまだ2年生で受験生なんてまだ先のことなんだと思っていましたが、今回の尾関先生の話聞いて考えが変わりました。3年生になれば高校への選択が行ける高校、行けない高校になってしまいます。しかし、今日は行きたい高校の希望もあります。けれど、実際にそのところを目指すとはっきり言えません。だからこそ、次あるテストに向けたこの気持ちを継続させて行きたいし、今日からが受験生だと思ってという考え方を大切に来年の今頃、笑顔で受験に取り組むことができたらいいなと思います。理想をそのまま現実にできるように努力していきたいし、もう少しインターネットの使い方も気をつけるようにしたいです。嫌いで苦手な教科でも好きで得意な教科でも、前の日よりも一生懸命することを心がけて、毎日コツコツ継続しながら夢に向かっていけたらと考えました。



【2組女子】

今回の夢実現講演会を通して、周りのことを気にしてネガティブになったり、積極的になれず、陰に隠れたりするのではなく、まずはチャレンジすることが大切だと分かりました。今までの自分をふり返ってみると周りのことが気になって発表せず、自分の意見が主張できないままでした。しかし、一度言葉にしてみないと周りかどのような反応をするのか、どう受け取ってくれるのかが分かりません。だからこそ、自分が思ったことを発言し、みんなで交流していきたいと思いました。何事にも一生懸命行うことの大切さについて学ぶことができました。高校に行っても、まずは自分がやれることをしっかりやって、同じ点数や同じ結果だったとしても、一生懸命やったかやってないかで悔いの残り方は変わってくると思いました。来年の今頃は私立の入試が終わり、公立に向けて勉強しているはずですから、今からやるべきことをしっかり行い、一生懸命取り組んで行きたいです。

【2組男子】

継続することの難しさについて、人間は三日坊主になるようにつくられていると知ったので、「続かないのは当たり前」と思ってあきらめずに継続していけるようにしたいです。

アウトプット(出力)の大切さについては、トライ&エラーのくり返しでミスを恐れずに授業の中で発言をしたり、挙手をして自分の考えを発言したりできるようにしていきたいです。

行きたい高校、行くべき高校について考えることについては、タブレット等を使って考えているけど、偏差値や自分の目標だけでしか考えてなかった。しかし、その学校に行っても頑張ることができるのか、が大切だと知

ることができました。自分が行った学校で頑張ればいいと分かったのだから、今日知ったことも考えて、高校について考えていきたいです。





【1組男子】

「ABC」(当たり前のことをバカにせずちゃんとやる)が一番印象に残りました。近々テストがあるので「基礎」を大切にすることもがんばりたいと思いました。「夢実現講演会」で高校のことやミスを怖がらないことについてなどいろいろなことを学べて楽しかったです。自分のやりたい仕事ができるように今回の話を生かしていきたいと思いました。今回の講演会はとても説得力がありました。自分も将来、尾関先生のような人になりたいと思いました。

【1組女子】

尾関先生が見せてくださったデータの通り、スマホは勉強の妨げになっているなどと思います。勉強していて疲れたとき、手が届くところにスマホがあるとスマホをさわってしまうと思いました。やらないといけないことがあるのにもかかわらず、それを後回しにして、楽しいことをやってしまう自分がいます。結局やらないといけなかったことが終わらないことが多く、自分はホットシステムで、それが今の自分の課題だと感じました。自分が行きたい高校に行けるようにがんばりたいです。

【1組女子】

私は夢実現講演会を聴いて、現実から逃げてばかりでがんばろうとしていないと感じました。好きなことを先にして、嫌いなことを後にとすると、あきらめてしまい、やるべきことがしっかりできていないなどと思いました。自分を見つめ直してやるべきことをしたいと思いました。自分に足りないことについても気付きました。周りの反応は気にしないで、積極的にたくさん手を上げて自分が逃げないようにしていきたいと思います。



【1組女子】

今日の講演会で私が一番心に残ったことは「何事も恥ずかしがらずにやる」「自分の将来は周りに合わせるのではない。『なんとなく』で決めるのではなく、自分自身が本当に『これ！』と決めたことをやる。」この2つが私の中で一番心に残りました。

私は今、行きたい高校が決まっています。その高校は親が行ってほしい高校の1つであり、また、友だちも行きたいと思っている高校です。今日、尾関先生がお話ししてくださったことで、今までのことを振り返ってみると、私が選んだ高校は私自身が本当に行きたい高校なのか、分からなくなっていました。だからこそ、これから自分自身の考えで将来を決めていきたいと思っただけ、それを恥ずかしがって親などに言わずに後々後悔することがないようにしていきたいと思います。「何ができるのか」「何をしなければならないのか」をしっかり考えていきたいと改めて思いました。

【1組女子】

尾関先生のお話を聞いて、私の将来を良いものにするために今できることはたくさんあるということが分かりました。尾関先生はずっと「挑戦しろ！」という言葉が講演の中で言われていました。やり直すことのできる失敗をすることもいいことなんだと言われていました。尾関先生がおっしゃったとおり、私たちは授業で積極的に発言することができていないと思います。だから一人一人が人の失敗を笑わず、互いに高め合える人になって、挑戦し続けられる学年になりたいと思いました。2年生の3学期は3年生の0学期と言われるほど、今、私たちは受験生となる準備をしなければいけないのだと思います。そのためには、まず、自分の現状を理解し、自分が行きたい高校を考えなければいけないのだと言うことを教えていただきました。「まだまだ時間がある」と思っている人も多いと思うけれど、

今やるべきことはたくさんあります。それらが目の前にあるのに、逃げ続けていたら、いつか自分が後悔すると思います。受験生になって後悔しないように、自分に今やれることをしっかりやっていきたいです。また、今回教えていただいたことを無駄にしないためには「継続」することが大切だとも分かりました。自分自身のやりやすいやり方で、勉強も日頃の生活の意識も継続させられるようにこれからの生活を変えていきたいと思いました。

